

<b>財務 R4 新元号対応版 (Ver.19.10) の予定</b>
-------------------------------------

財務 R4 の新元号対応版 Ver.19.10 と、記帳倶楽部の新元号対応版 Ver.1.20 のリリース予定についてご連絡いたします。

なお、当内容は変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## 1. 発行プログラムと対象バージョン

システム名	リリースバージョン	データ移行対象	データ互換対象プログラム	保守加入対象
IKX 財務会計 R4 財務顧問 R4 Professional 財務応援 R4 Premium 財務応援 R4 Lite+ Weplat 財務応援 R4 Premium Weplat 財務応援 R4 Lite+ Weplat 財務応援 R4 Lite Weplat 財務応援 R4 Lite for IKX Weplat 財務応援 R4 工事台帳	19.10	15.3 以降	18.1 17.14  ※下記 3. の 18.1 以前を使用 する場合の注意 があります	18.1 以降
IKX 財務会計 原価管理オプション 財務顧問 原価管理オプション	G3	—	—	—
記帳倶楽部	1.20	—	—	1.1

※財務 R4 Ver. 19.10 はライセンス認証が必要です。

※財務 R4 Ver. 19.10 で、Ver. 18.1 以前の会社データを選択すると会社データの変換がかかります。

※原価管理オプション G3 が同時にリリースになります。

※Weplat 年間ライセンス製品の場合は、ライセンス認証後に金融連携機能が利用できます。

### ※Weplat 財務応援 R4 CD 版をご利用のお客様について

今回のバージョンに限りマイページからのダウンロードを可能にします。財務 R4 Ver. 19.10 の CD 到着前に Windows の新元号対応プログラムを適用された場合にはマイページから Ver. 19.10 をダウンロードしセットアップしてください。なお、ダウンロードマネージャーによるダウンロードはできません。

ライセンス認証は利用期間内であれば不要です。年に 1 度、利用期間更新時に送付されるオフライン用ライセンス CD で認証してください。

## 2. リリース時期と提供方法

### 2-1. 財務 R4 Ver. 19.10 / 原価管理オプション G3 について

#### ■E i ボードダウンロードマネージャーの公開

2019 年 3 月 25 日 (月) 午前 9:00

#### ■マイページのダウンロード公開

2019 年 3 月 25 日 (月) 午前 9:00

#### ■CD オプション契約ご加入のお客様向けの CD 送付について

2019 年 5 月 16 日 (木)

※財務 R4 で新元号を扱うためには、財務 R4 と E i ボードの両方を新元号に対応したプログラムへバージョンアップする必要があります。

E i ボード 新元号対応版 Ver.19.1 は、2019 年 4 月 18 日ダウンロード公開を予定しています。

## 2-2. 記帳倶楽部 Ver. 1.20 について

### ■ダウンロード公開

2019 年 4 月 25 日 (木) 午前 9:00

※サポートメニューの「お役立ち Tools」-「記帳倶楽部」においてダウンロード公開します。

### ■CD オプション契約ご加入のお客様向けの CD 送付について

2019 年 5 月 16 日 (木)

## 3. 財務 R4 Ver.18.1 以前を使用される場合のご注意

マイクロソフトから提供される Windows の新元号対応プログラムを適用すると、新元号対応前の財務 R4 Ver.18.1 以前のバージョンでは会計期間に 2019 年 5 月 1 日以降を含む和暦の会社データを開くことができなくなりますのでご注意ください。

顧問先様で財務 R4 Ver.17.14~18.1 を使用されている場合には、次の①、②のどちらかの方法による対応をお願いします。

### ①財務 R4 を新元号対応のプログラム (Ver.19.1) にバージョンアップする

### ②会社データの処理暦を「和暦」から「西暦」へ変更する

会社名 ※	サンプル株式会社
フリガナ	サンプルカブシキガイシャ
処理暦	<input type="radio"/> 和暦 <input checked="" type="radio"/> 西暦

「会社基本情報変更」-「基本情報1」タブの「処理暦」を「西暦」に変更

※上記変更後に財務 R4 の[設定メニュー]-[環境設定]、または[設定]タブ-[61. 環境設定]の「和暦/西暦」の選択を「西暦」に変更してご使用ください。

### 【データの受け渡しをされる場合】

財務 R4 Ver. 19.1 と会社データの受け渡しができる財務 R4 のバージョンは、Ver. 17. 14 以降です。ただし、マイクロソフトから提供される Windows の新元号対応プログラムが適用されると、和暦の会社データかつ、新元号の会計期間を含む場合には Ver. 19.1 以外では使用することができなくなります。上記の①のように会計事務所と顧問先様同士 Ver. 19.1 を使用されることをお勧めします。

上記②の「西暦」への変更前に Windows の新元号対応プログラムを適用してしまうと、「会社データベースの参照に失敗しました。」のエラーが発生し、Ver. 18.1 以前のバージョンでは会社データを開くことができませんのでご注意ください。会計事務所と顧問先でデータ共有していて、会計事務所が財務 R4 Ver. 19.1 にバージョンアップ済みで、顧問先が Ver. 19.1 にバージョンアップ前の場合には会計事務所で「西暦」への変更を行ってください。

### ■関連インフォメーション

#### [【事前連絡】財務R4/消費税顧問R4 新元号対応前のご注意](#)

また、上記②の「西暦」への変更を行って使用される場合においても、金融連携サービスまたは、スキャンサービス、取込仕訳チェックの「CSV 取込」機能を使用されている会社データの受け渡しをされている場合には、顧問先様は Ver. 18.1 以上を使用してください。

Ver. 17.14 以下のバージョンで使用されると、自動仕訳辞書に不整合がおこり、エラーが表示されます。現象が発生したデータは、継続してお使いいただくことができません。

## 4. 新元号への対応について

帳票等に出力される元号は、自動的に新元号で出力されます。お客様側での変更操作は必要ござい

せん。

会社データの繰り越しを行った場合も、システムが会計期間から元号を判断し自動的に新元号に切り替わります。

#### ■試算表の元号の出力例

お客様側での変更操作はせずに新元号に切り替わり出力されます。

※本インフォメーションは新元号発表前の発行のため、新しい元号を仮に「改元」として説明します。

貸借対照表					
(累計) (単位:千円)					
改元 2年 3月31日 現在					
名	前月残高	借方発生	貸方発生	当月残高	構成比
自動的に新元号で出力されます					

#### ■新元号の入力

日付の入力画面では、M:明治、T:大正、S:昭和、H:平成 と同じく、新元号のアルファベット頭文字のキーを入力することで新元号を入力できます。

改元 2年 3月31日
-------------

新元号のアルファベット頭文字を入力

## 5. CSV 取込機能の改善 (※Ver.18.15 から対応)

Ver. 18. 15 から金融機関データ連携をしていない通常の会社データの場合にも、CSV 取込の機能が使用できるようになりました。

CSV 取込の呼び出しは、[入力]タブ→[取込仕訳チェック]メニュー→[F8 CSV 取込]を選択します。  
(Ver. 18. 10 では、金融機関データ連携を使用する会社データの場合に限り使用できる機能でした)

#### ■CSV 取込の概要

CSV 取込とは、Excel 等で作成した CSV 形式の出納帳(帳簿)の取引を、財務 R4 に仕訳データとして取り込む機能です。財務 R4 に取り込まれた仕訳は、初回は「不明勘定」となりますが、財務 R4 で正しい科目に修正することで自動仕訳辞書が作成・更新されて、次回以降の取り込みでは辞書を適用した科目の仕訳となります。

自動仕訳辞書は、仕訳を修正したときに修正内容を学習するので、使うたびにより実際に即した仕訳に変換されます。

#### ■CSV 取込の利用条件

CSV 取込を使用するには、インターネットに接続している PC から財務 R4 を起動し、次の(1)または(2)の製品が登録されているお客様番号で Weplat へログインする必要があります。

- (1) オプション製品の「Weplat 自動仕訳サービス フリーライセンス版」または、「Weplat 自動仕訳サービス エントリー版」の製品登録がある
- (2) 次の Weplat 製品のいずれかの登録がある  
Weplat 財務応援 R4 Premium/Weplat 財務応援 R4 Lite+/Weplat 財務応援 R4 Lite/Weplat 財務応援 R4 Lite for IKX/Weplat 財務応援 R4 工事台帳

CSV ファイルのサンプルや、取り込み方法は Weplat ポータルから確認できます。

財務 R4 を起動して「i Weplat」ボタンをクリックして、「Weplat 財務応援 R4」または、「Weplat 自動仕訳サービス」の「CSV 取込」をご確認ください。

## 6. 記帳倶楽部連動の機能改善 (※記帳倶楽部連動は IKX 財務会計 R4 の機能です)

次の改善をしています。

- 旧インターKX 財務会計 2014 のチェックをなくしました。

旧インターKX 財務会計 2014 がセットアップされていないクライアント PC でも、「連動」タブの「記帳倶楽部連動」が処理可能になりました。

● 標準ライセンスの扱いを改善しました。

標準で付属している 3U ライセンスが、オプションの追加ライセンスを購入されると削除されてしまいましたが、標準 3U+追加ライセンス数分の使用が可能になりました。

例) 10U を 3 つ購入の場合

標準 3U+追加 10U+追加 10U+追加 10U=33U となります。

## 7. 記帳倶楽部の新元号対応版のリリース予定

顧問先様の「記帳倶楽部」システムも、新元号に対応した Ver. 1.20 を 2019 年 4 月 25 日(木)にリリースする予定です。

「記帳倶楽部」の新元号対応版では、「仕訳帳」や「出納帳」の印刷が新元号で出力可能となります。

記帳倶楽部側で「仕訳帳」や「出納帳」の印刷をご利用にならない場合は、新元号対応版にバージョンアップをしなくても、継続して仕訳データを入力し財務 R4 に取り込むことができます。

記帳倶楽部 新元号対応版 Ver. 1.20 のダウンロードについて

サポートメニューの「お役立ち Tools」-「記帳倶楽部」へ 2019 年 4 月 25 日(木)に公開します。

## 8. 原価管理オプション G3 について

財務 R4 Ver.19 用の原価管理オプション Ver.G3 を財務 R4 Ver.19.10 と同時にリリースします。

G3 は、Ver.19 用に更新されたプログラムで、G2 との機能の違いはありません。

Ver.19.10 と G2 の組み合わせでは、原価管理の機能をご利用いただけません。

G3 へ更新しないと、会社データ選択一覧で「原」の付いた会社データの起動ができませんので、財務 R4 Ver.19.10 の更新と同時に原価管理オプション Ver.G3 への更新をお願いします。

G3 は、Eiボードダウンロードマネージャーと、マイページのダウンロードにおいて Ver.19.10 と同時公開します。

G3 への更新後に G3 のライセンス認証が必要です。

## 9. 障害対応とその他の改善内容

Ver. 19.10 で対応する障害と改善内容は、こちらの「[財務R4\\_Ver1910改善点一覧.pdf](#)」をご参照ください。

## 10. 財務 R4 コンバーターの提供終了について

次のバージョン Ver. 19.2 (消費税 10%対応版) から R4 コンバーターが使用できなくなります。

データの移行がお済でない場合には、お早目に移行を進めていただきますようお願いいたします。

詳細は次のインフォメーションをご確認ください。

■ 関連インフォメーション

[財務R4コンバーターの提供終了について](#)

以上、よろしくお願ひいたします。